

○平成23年度高齢者保健福祉実態調査結果

実施期間: 5/16～6/13

回収枚数: 独居 2,492 枚、2 人暮らし 843 枚、寝たきり 52 枚

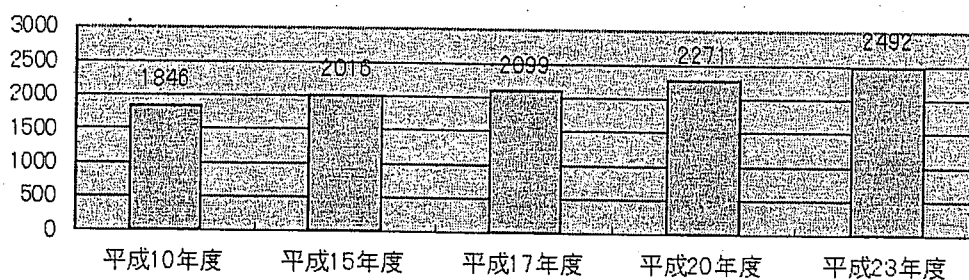
1. 調査の目的

高齢者の生活実態を調査し、その状況を把握するとともに、保健福祉サービスに対するニーズ等を把握・分析することにより、現状のサービスの効果測定、評価を行い、もって高齢者保健福祉施策推進のための基礎資料とします。

2. ひとり暮らし高齢者に関する調査の結果

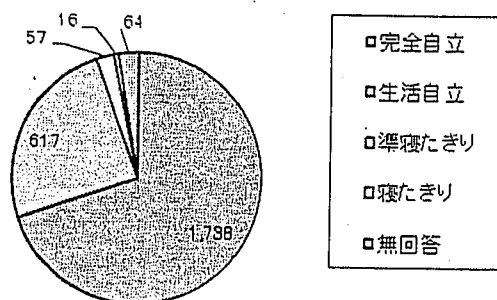
(7) ひとり暮らし高齢者数

ひとり暮らし高齢者の人数は、増加傾向にあります。



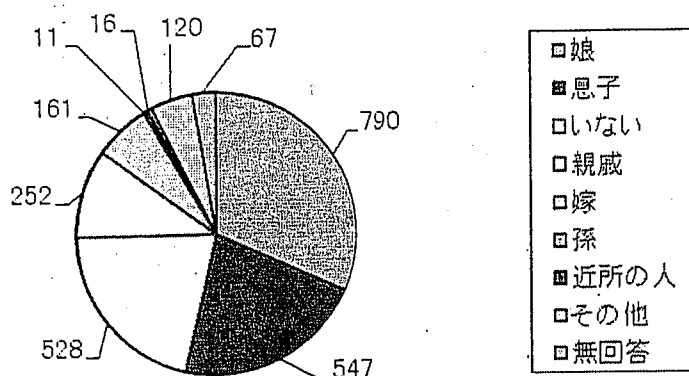
(イ) 日常生活自立度

「完全自立」が 69.7% (1,738 人) を占めており、「生活自立」24.8% (617 人) と合わせると 94.5% (2,355 人) の方が自立されており、「準寝たきり」は 2.3% (57 人)、「寝たきり」は 0.6% (16 人) となっています。



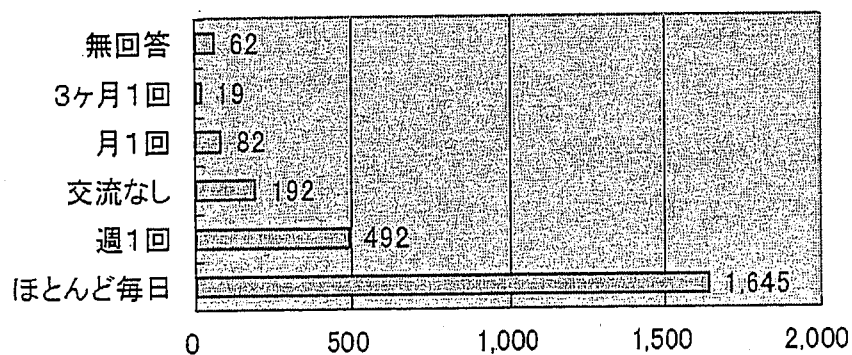
(ウ) 介護が必要となった場合の主な介護予定者

「娘」が最も多く 31.7% (790 人)、次いで「息子」22.0% (547 人)、「いない」21.2% (528 人)、「親戚」10.1% (252 人)、「嫁」6.5% (161 人) の順となっています。



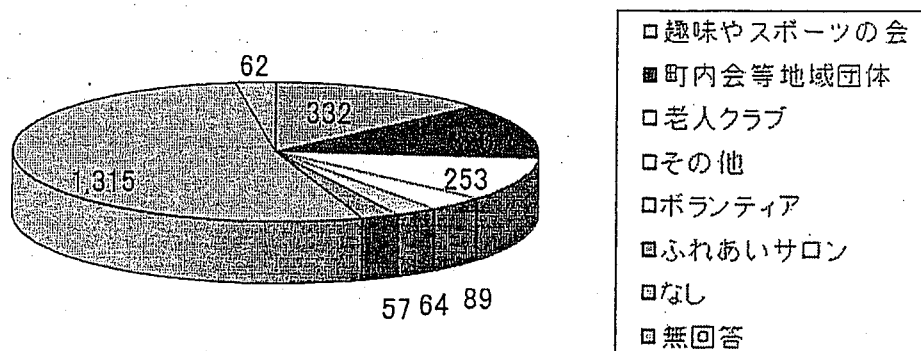
(エ) 近隣との交流

「ほとんど毎日」が 1,645 人で 66.0% を占めています。次いで「週 1 回」が 19.7% (492 人)、「交流なし」が 7.7% (192 人) の順となっています。



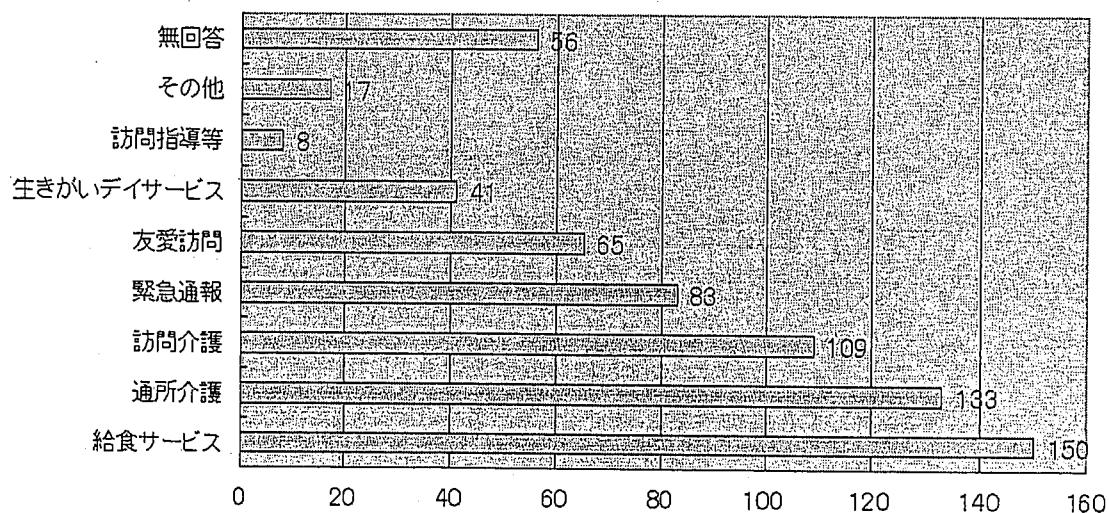
(オ) 地域社会参加団体

「なし」が52.8%(1,315人)で最も多く、次いで「趣味やスポーツの会」13.3%(332人)、「町内会等地域団体」12.8%(320人)、「老人クラブ」10.2%(253人)の順になっています。



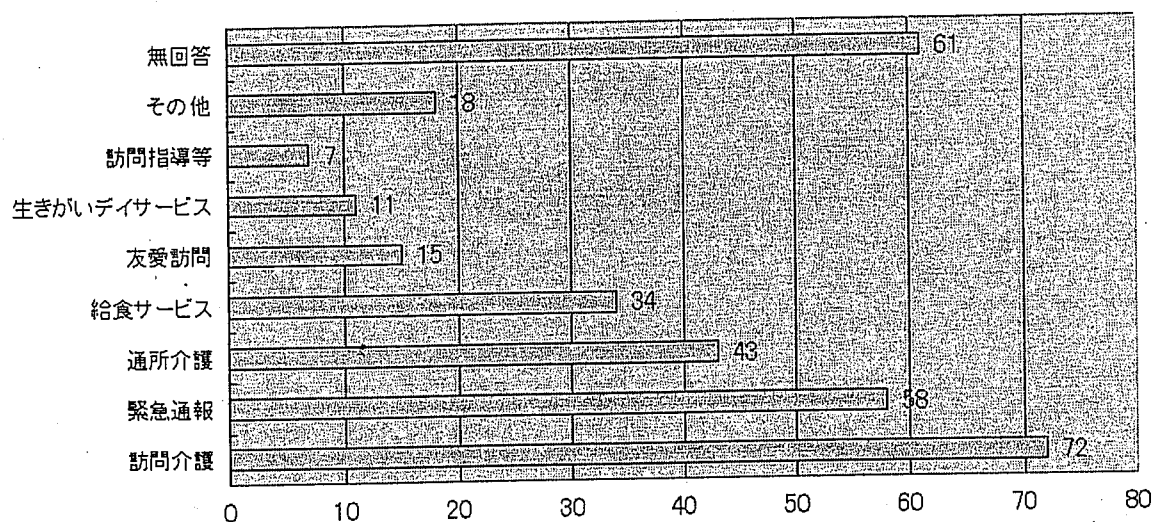
(カ) 現在受けているサービス

「給食サービス」(150人)が最も多く、次いで、「通所介護」(133人)、「訪問介護」(109人)、「緊急通報装置」(83人)の順になっています。また、利用のない方が1,830人います。



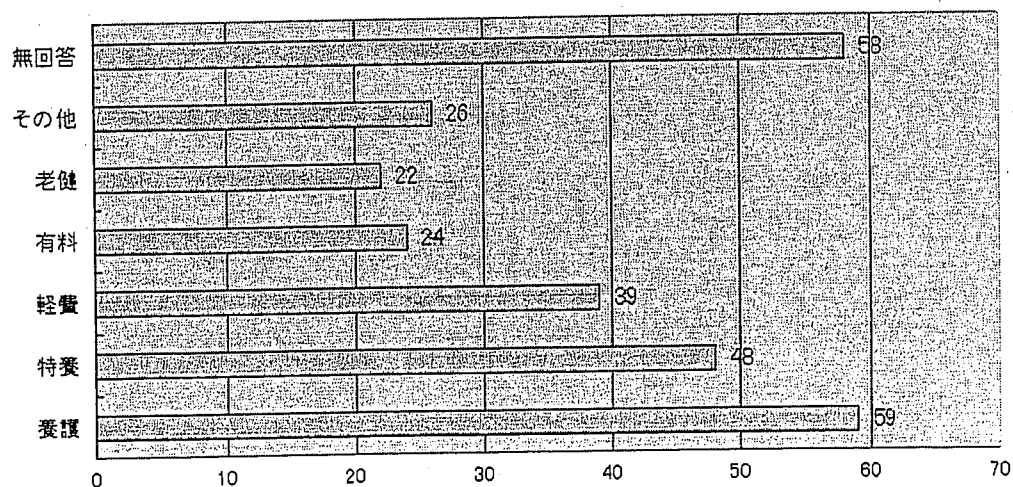
(キ) 今後新たに受けたいサービス

「訪問介護」が最も多く（72人）、次いで「緊急通報装置」（58人）、「通所介護」（43人）、「給食サービス」（34人）の順になっています。また、利用希望のない方が2,173人います。



(ク) 施設入所等の希望

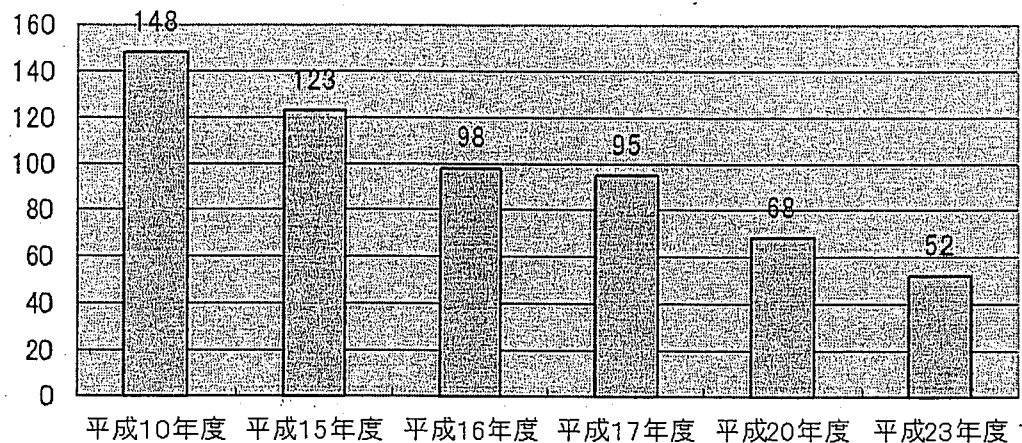
「養護老人ホーム」が最も多く（59人）、次いで「特別養護老人ホーム」（48人）、「軽費老人ホーム」（39人）の順になっています。また、入所希望のない方が2,216人います。



3. 在宅寝たきり高齢者に関する調査結果

(7) 在宅寝たきり高齢者数

在宅寝たきり高齢者数は、減少傾向にあります。

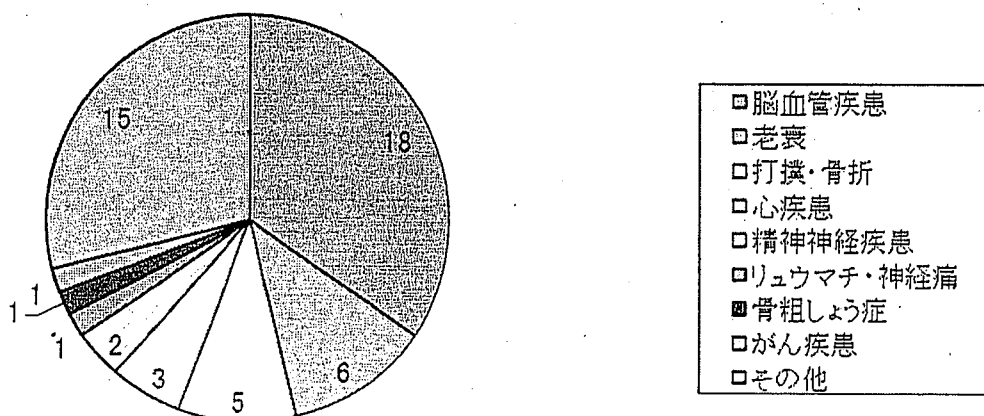


(イ) 要介護認定の申請状況

全体の96.2% (50人)が「申請済み」ですが、「申請しない」が1人います。(無回答1)

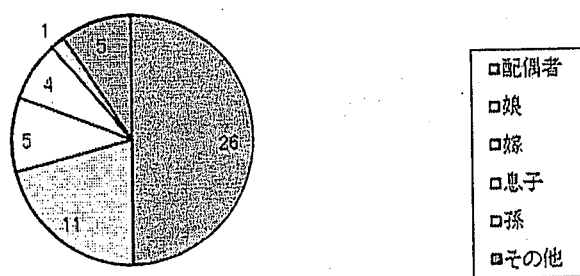
(ウ) 寝たきりの原因

「脳血管疾患」が最も多く 34.6% (18人)、次いで「老衰」11.5% (6人)、「打撲・骨折」9.6% (5人) の順になっています。



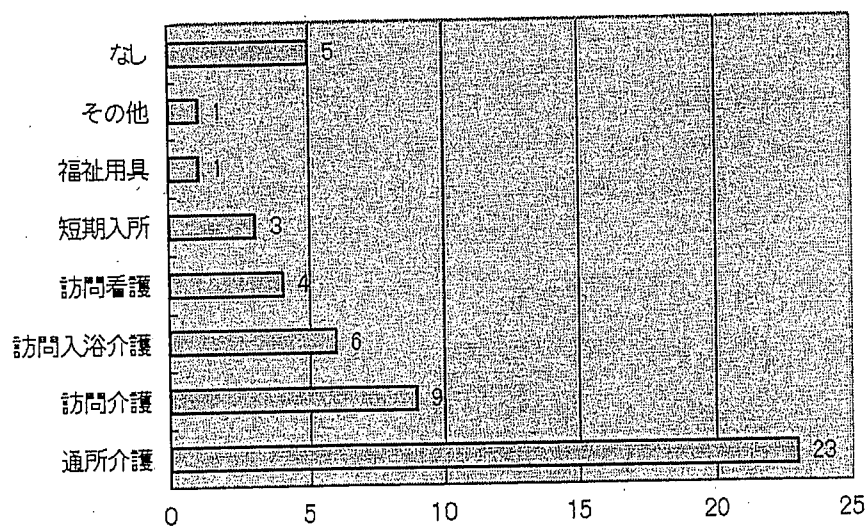
(イ) 主な介護者

「配偶者」が最も多く 50% (26 人)、次いで「娘」21.2% (11 人)、「息子」9.6% (5 人)、「嫁」7.7% (4 人) の順になっており、この 4 者で全体の 88.5% を占めています。



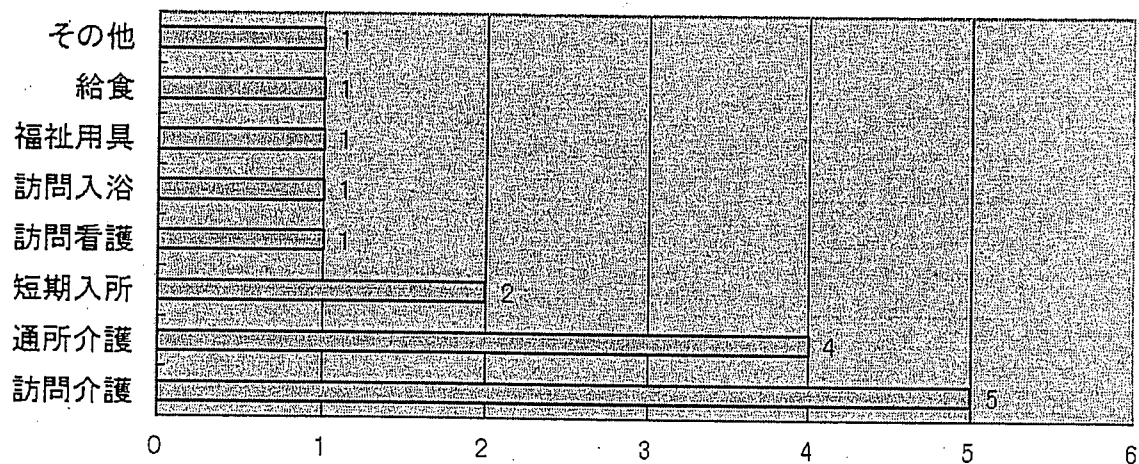
(オ) 現在受けているサービス

「通所介護」が最も多く (23 人)、次いで「訪問介護」(9 人)、「訪問入浴介護」(6 人) の順になっています。



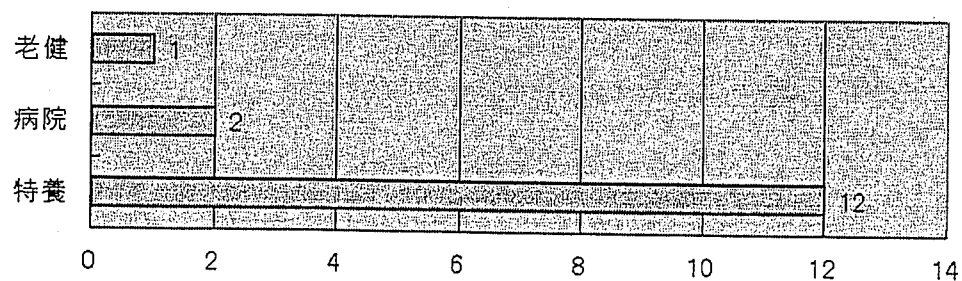
(カ) 今後新たに受けたいサービス

「訪問介護」(5人)が最も多く、次いで、「通所介護」(4人)、「短期入所生活介護」(2人)、「訪問看護」、「訪問入浴介護」、「福祉用具貸与・購入」及び「給食サービス」(各1人)の順になっています。なお、受けたいサービスがない方36人います。



(キ) 施設入所等の希望

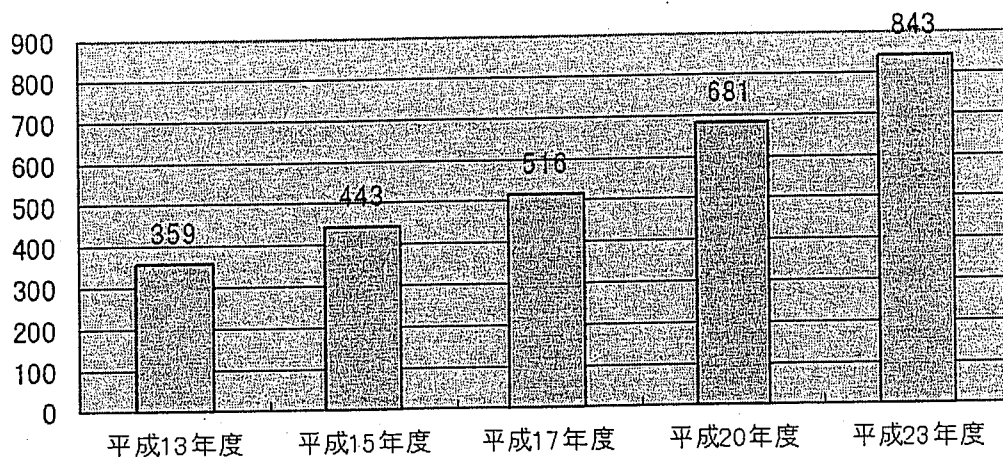
「特別養護老人ホーム」が最も多く(12人)、次いで「病院」(2人)、「介護老人保健施設」(1人)の順になっています。また、入所希望のない方が37人います。



エ 75 歳以上高齢者ふたり暮らし世帯に関する調査結果

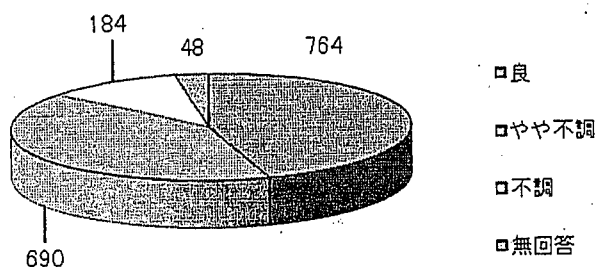
(7) 75 歳以上高齢者ふたり暮らしの世帯数

平成 13 年度 359 世帯、平成 15 年度 443 世帯、平成 17 年度 516 世帯、平成 20 年度 681 世帯、平成 23 年度 843 世帯となっており、年々増加している傾向にあります。



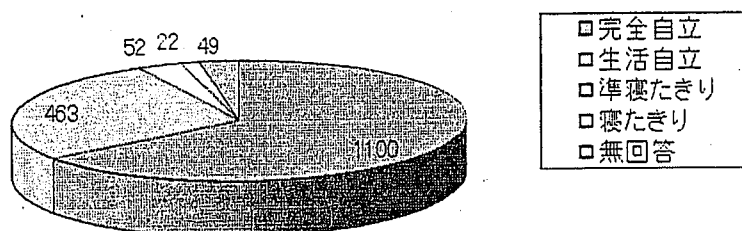
(イ) 健康状態

「やや不調」40.9% (690 人)、「不調」10.9% (184 人) を合わせると半数を超えています。



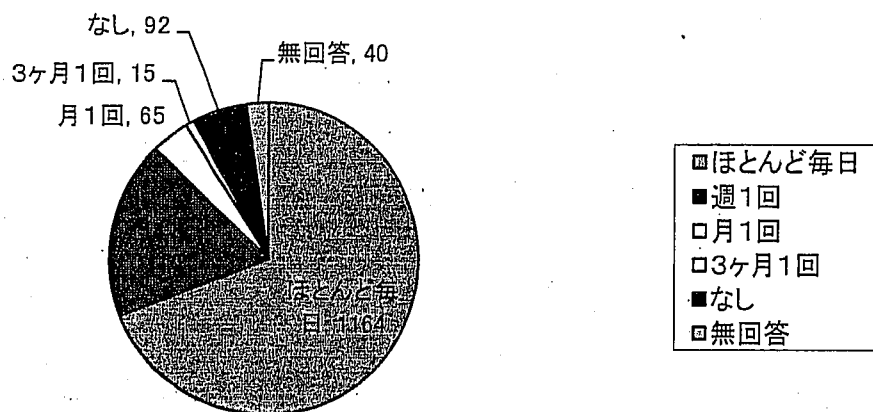
(ウ) 日常生活自立度

「完全自立」が 65.2% と半数を超えています。「生活自立」27.5% と合わせると約 9 割の者が自立した生活を送っています。



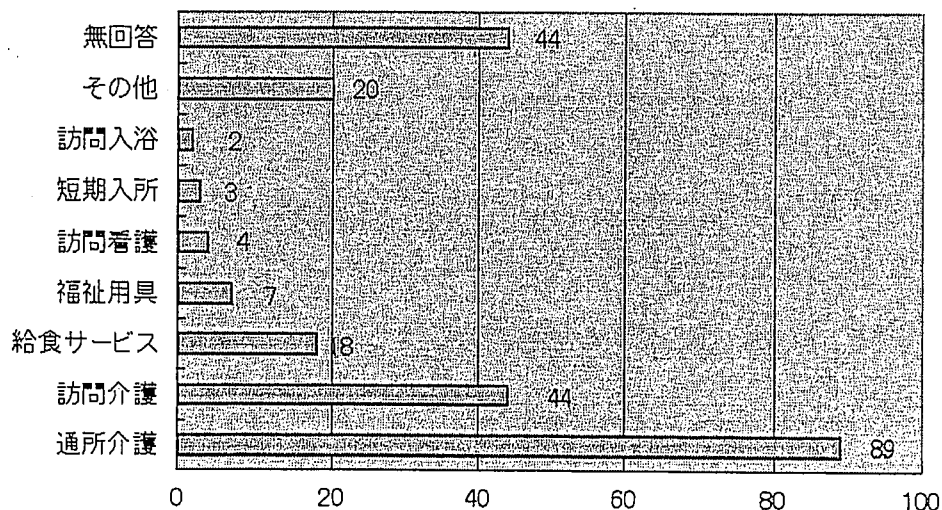
(エ) 近隣との交流

「ほとんど毎日」が 69% (1,164 人) を占めています。また、交流のない方が 5.5% (92 人) います。



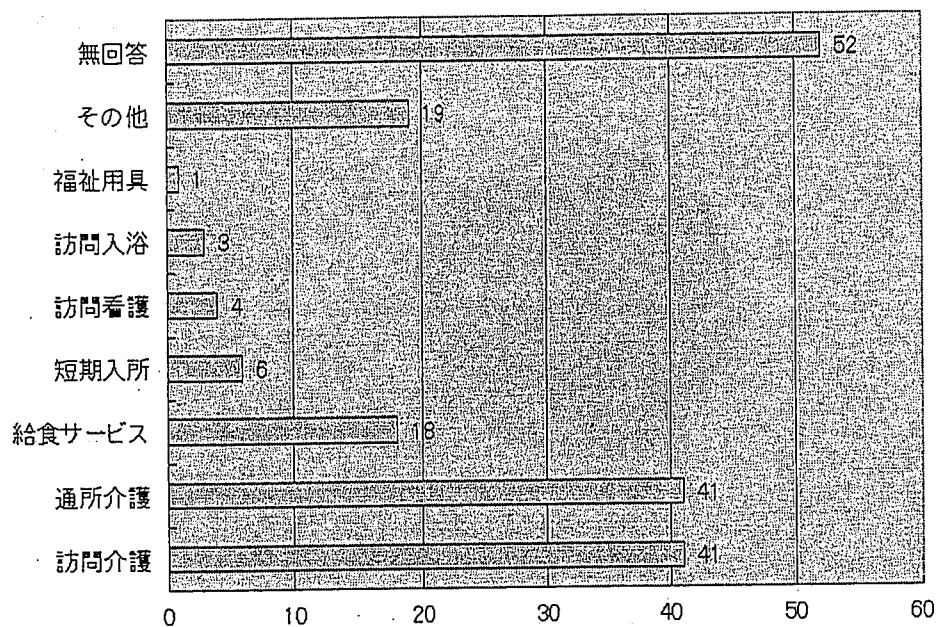
(オ) 現在受けているサービス

「通所介護」(89 人) が最も多く、次いで「訪問介護」(44 人)、「給食サービス」(18 人) の順になっています。また、利用のない方が 1,455 人います。



(カ) 今後新たに受けたいサービス

「訪問介護」及び「通所介護」が最も多く（41人）、次いで「給食サービス」（18人）の順になっています。また特に希望のない方が1,501人います。



(キ) 入所等の希望

「特別養護老人ホーム」及び「養護老人ホーム」が最も多く（32人）、次いで「軽費老人ホーム」（19人）、「介護老人保健施設」（17人）の順になっています。また、入所希望のない方が1,501人います。（無回答 50人）

主なもの2つ以内

